

# 当面の技術対策（農産編）

平成23年9月15日

発行：ゆとりみらい21推進協議会 指導部会 幕別町忠類地区

天候不順によりばれいしょの収穫等、農作業が遅れています。各作物の適期収穫や秋まき小麦の適期は種が行えるよう、計画的作業に努めてください。

## 1 秋まき小麦

(1) やむを得ず秋まき小麦を連作する場合は、次の事項に注意してください。

麦の野良生えが揃いしだい、グリホサート系除草剤で殺草する。

プラウで土壤を反転し、殺草した前作の麦と雑草等を埋没後、整地・は種する。

(2) は種適期は大樹アメダス平年値から計算すると**9月20～24日**になります。『きたほなみ』は、は種が遅れると越冬前に必要な葉数と莖数を確保しずらく、は種量を増加しても収量が低下する恐れがあるため、適期は種に努めて下さい。

表 は種期別は種量の目安 (大樹アメダス平年値使用)

区分	早播き	適期播き	遅播き
は種日	9月15～19日	9月20～24日	9月25～27日
は種粒数(粒/m <sup>2</sup> )	140		
は種量(kg/10a)	5.1		

は種量は千粒重36gで計算

(3) 9月末以降は種となる場合には、は種粒数を255粒/m<sup>2</sup>(種子千粒重36gで9.1kg/10a)をめどに増量してください。

(4) 施肥

越冬前の莖数や葉数を確保するためには、**基肥窒素は4kg/10a**で十分です。

リン酸・加里・苦土は全量基肥で施用します。

銅不足のほ場で、は種前に硫酸銅を散布していない場合は銅入り肥料を使用します。

表 十勝火山性土における基肥施肥量(kg/10a)

	窒素	リン酸	加里	苦土
基肥量	4	15	10	4

(5) は種深度、は種量、施肥量が適正になるよう、は種機は十分に調整し、は種作業時には必ず確認して下さい。

(6) イネ科雑草対策には、は種後の土壌処理が効果的です。秋処理を必ず行いましょう。

表 除草剤使用例

薬剤名	使用時期	使用量(□/10a)	注意事項
ガレーズ乳剤	は種後～出芽前	200～250	麦の葉身が白化する可能性があるが、回復する。
	麦の1～3葉期	100～150	
ゴーゴサン乳剤30	は種直後～小麦2葉期	300～400	排水不良ほ場や多量の降雨が予想される場合は使用を避ける。

## 2 てんさい

- (1)一部ほ場で褐斑病及び葉腐病が発生しています。ほ場を確認し、防除を行う場合には、薬剤の使用時期等に注意し適正に防除してください。
- (2)雑草の発生の多いほ場は、雑草の抜き取りを行いましょう。

## 3 馬鈴しょ

- (1)皮むけ・傷や打撲・塊茎腐敗防止のためのポイント  
塊茎表面がコルク化してから収穫する。  
ほ場が加湿状態で収穫すると、塊茎に土砂が多く付着し皮目肥大や塊茎腐敗が発生しやすくなるので、可能な限り適湿時に収穫する。  
収穫後は風通しの良い暗所で塊茎を十分風乾し、入念な選別により品質の向上に努める。  
低温時(10以下)の収穫は傷や打撲が発生しやすくなるので、日中の温度上昇を待って収穫する。

## 4 豆類

強風雨により倒伏したほ場が見られます。収穫作業時には倒伏や水分、葉落ち程度を確認し、状況に応じて作業速度を調整して下さい。また、霜害等でやむを得ず収穫する場合は、次の事項を参考に品質低下をできるだけ防止してください。

### (1)二才積み収穫の場合

豆類の収穫適期は熟莢率で判断する。収穫適期は菜豆で80~90%、小豆70~80%とするが、小豆で強い降霜が予想される場合は、熟莢率30%以上で早期に収穫する。

降霜の前日に小豆を刈り倒すと霜の被害を多く受けるため、天候に注意して収穫時期を決定する。

刈り倒し後はやや大きめの「島立て乾燥」を行い(日中はムレ防止のために地干しする)、枯葉する程度に乾燥した後「小さめの二才積み」乾燥する。

脱穀時の子実水分は小豆16%、菜豆18%程度とし、天気の良い日を選んで脱穀する。

### (2)機械収穫の場合

小豆や菜豆のピックアップ及びコンバイン収穫は、下表を参考に実施してください。

やむを得ず完熟前に機械収穫をする場合は、作業速度を下げ収穫した子実は必ず常温で通風乾燥を行ってください。熟莢率が80%未満で収穫した場合は攪拌も実施してください。

表 ピックアップ及びコンバイン収穫の要点

区分	小豆	金時	手亡
刈取	熟莢率100%(子実水分16~18%) 晴天日の早朝に刈り取る	熟莢率100%の日から6日以内 晴天日の早朝に刈り取る	熟莢率100%の日から1週間後
脱穀	土壌表面が乾燥している時に行う	同左	同左

適度な休憩をとり、農作業事故に十分注意しましょう！  
日没が早まっています。追突を防止するために、  
必ず「低速車マーク」「反射テープ」を装備しましょう！